



学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる
～つながる力・まなぶ力・つくる力～

No.16

庄内西小学校だより

令和6年(2024年)10月23日発行

校長 黒木優一

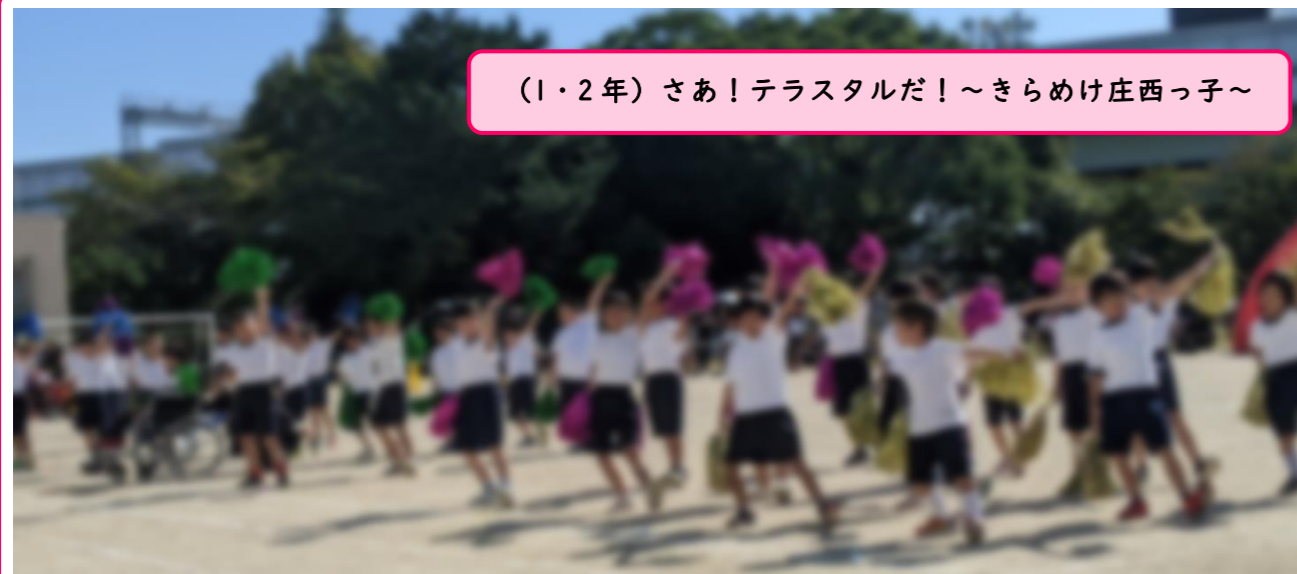


学校 HP 『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』では画像を加工して掲載します

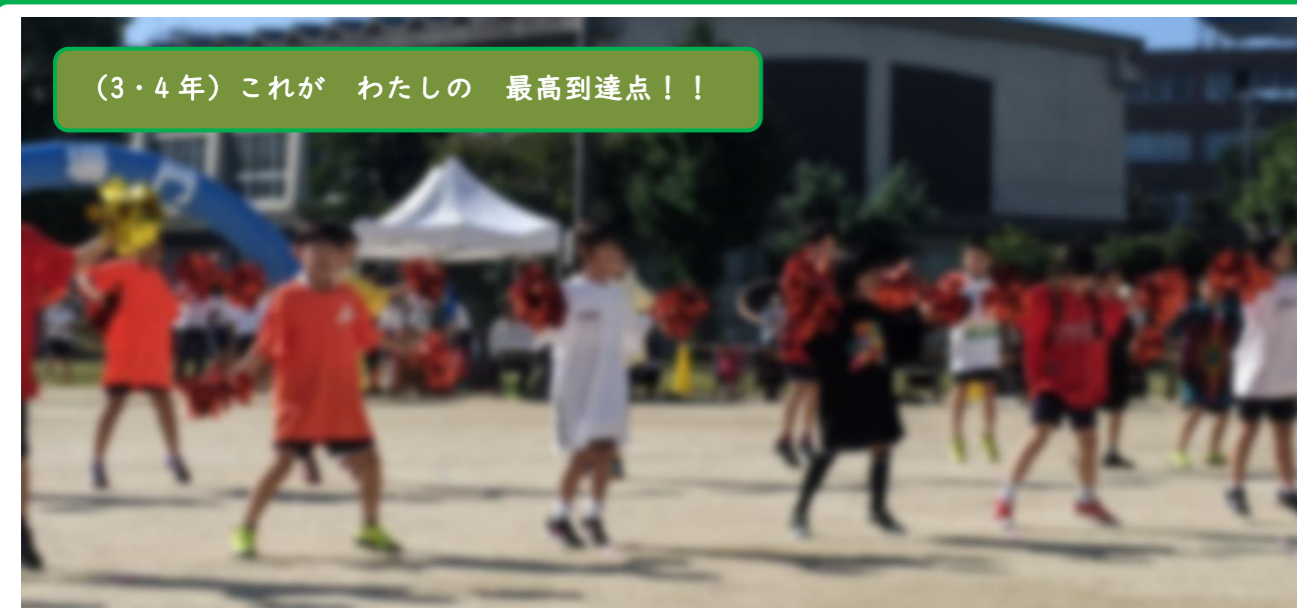
「暑さ」と「雨」に悩まされ、思うように練習が進まなかった今年の運動会でしたが、子どもたちは運動会当日の『なりたい自分の姿』を思い描き、一生懸命練習に取り組んできました。そのおもしろい『お天道様』に通じたのか、当日は雲一つないすばらしい天気となりました。

当日は、子どもたちが『なりたい自分』を目指して、どんな時でも一生懸命がんばりました。演技や競技の最中の子どもたちの真剣な表情や笑顔がとても素晴らしく、観ているものを感動させました。開会式のあいさつでお話しましたが、運動会という大きな行事を『節目』として、今後の学校生活を子どもたちと教職員が一丸となってよりよいものにしていきます。

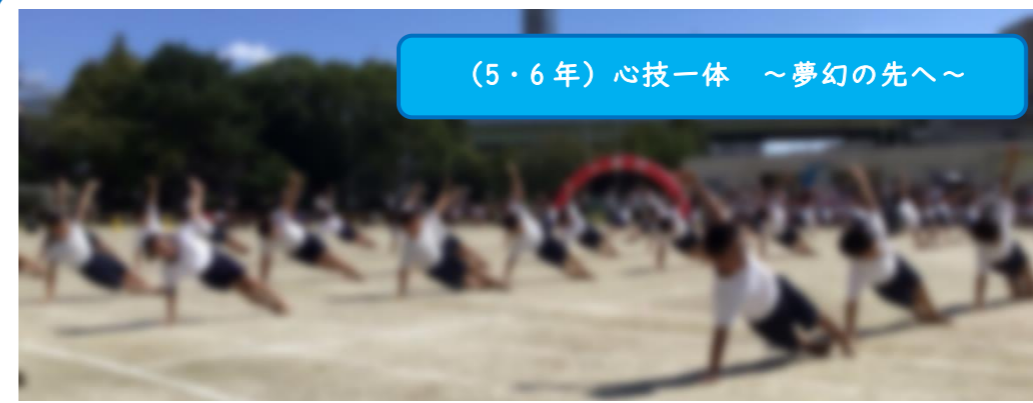
途中、放送機器のトラブルがあったにも関わらず温かく見守っていただいたことや立ち見での参観など、今年も保護者や地域のみなさまのご理解とご協力あつての運動会となりました。引き続き、本校教育活動におきまして、皆様のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。



(1・2年) さあ！テラスタルだ！～きらめけ庄西っ子～



(3・4年) これが わたしの 最高到達点！！



(5・6年) 心技一体 ～夢幻の先へ～



子どもたちの感想

・つなひきであかぐみがかかったからうれしかった。(1年生)
・ダンスのおんがくがとおくてもさいごまでたのしかったし、がんばった。(1年生)

まけたくやしさをたのしさもまじって
るうんどうかいがあったから、わたしはがんばれた。(2年生)

ダンスの練習では休んでいてわからないところがあったけれど、家で練習してできるようになった。負けた時でも「ドンマイ」とかて終わると自分の相手も気持ちよくなることがわかった。(3年生)

わたしが運動会で一番大変だなと思ったことは、三年生と四年生の合同の台風の目の外側にいるときです。(中略)私は(最後まであきらめずにがんばってよかったな。)と思いました。(4年生)

本番でピラミッドが成功したことやリレーで1位になれたこと、準備係の自分の仕事をしっかりとできたことがうれしかった。組体操は最初全然できなかった技が最後には全部できるようになったから「協力」と「努力」はすごいと思った。(5年生)

・6年間で一番よくできたと思っている。本気でがんばれば何でも楽しく好きになれることがわかった。(6年生)
・ラスト運動会、全力で楽しめた。みんなで気持ちを一つにしたらできるということがわかった。(6年生)

